

事業計画

事務局会 5月10日(金) 役員会 5月16日(木)・9月15日(日) 総会 6月9日(日)

研修活動

◎ 講演会・研修会

- ◆ 天城幼稚園 6月 8日(土)「今、大切にしておかなければならないこと ～幼児の生活する姿を見て～」
元倉敷市立幼稚園園長 加藤 和子 先生
- ◆ 天城小学校 6月22日(土)「われ様のどんぐり」読み聞かせライブ おひさまクラブ代表 浅間 玲子 先生
- ◆ 多津美中学校 (ハートフル人権教育講演会)
6月28日(金)「途上国ってどんなところ？」独立行政法人国際協力機構(JICA) 武市 二郎 先生
- ◆ 帯江小学校 11月 9日(土)「夢・目標・志」朝日学園グループ学園長 鳥海 十児 先生
- ◆ 帯江幼稚園 11月16日(土)「幼児期の大切さ ～豊かな人間力を育む～」就実大学教育学部特任教授 村中 由紀子 先生
- ◆ 推進委員学習会 11月25日(月)～11月27日(水) 11月30日(土) ひだまりいろ文化祭
- ◆ 多津美中学校 2月15日(土)「私が介助犬を選んだ理由 そして伝えたいこと」
障がい者サーフィン世界大会4位(アダプティサーフィン世界大会) 藤原 智貴 先生

◎ 研修視察 9月 8日(日) 蒜山郷土博物館、田部義民の墓・義民の丘、旧遷喬尋常小学校

◎ 研究大会・講演会等への参加

- ◆ 人と人学 7月 9日(火)ほか4回 ◆ ふれあい人権フェスティバル 10月12日(土)
- ◆ イキイキ人間学 7月18日(木)ほか4回 ◆ 倉敷市人権問題講演会 2月22日(土)
- ◆ 多津美公民館 人権教育講演会
・第1回 8月23日(金)「平成30年7月西日本豪雨災害に学ぶ ～わがまち『真備』の大水害を体験して!～」
元福田公民館長・倉敷西小学校長 渡辺 康人 先生
- ・第2回 1月17日(金)「岡山弁再発見」岡山弁協会会長 青山 融 先生

◎ その他

- ◆ 人権学習推進委員交流会 7月20日(土)
- ◆ 人権学習推進委員会会長連絡会 10月 4日(金)

ふれあい・交流活動

- ◆ 天城学区民ふれあい大会 9月29日(日)
- ◆ 帯江学区子ども会「なんでもフェスタ」 10月20日(日)
- ◆ 障がい者自立支援施設「ぼけっと」との交流会 11月15日(金)
- ◆ 多津美中学校区青少年を育てる会親睦大会 11月16日(土)
- ◆ 天城学区ふれあいウォークラリー 2月16日(日)

広報・啓発活動

- ◆ 広報紙の発行 人権だより「優」(6,700部/回) 第41号10月・第42号3月発行
- ◆ 人権週間 12月4日(水)～10日(火)・ポスター、カルタ、標語の募集及び展示・街頭キャンペーン 12月8日(日)
- ◆ イベント等での人権啓発用のぼり旗の設置、人権ティッシュの配布、「こころ」の出演

令和元年度 多津美中学校区人権学習推進委員会

★ 新任

推進委員			委 員	★ 村山 和江	帯江学区愛育委員会
会 長	浮田 敬之	多津美中学校区青少年を育てる会会長	委 員	中島 篤子	天城学区愛育委員会
		学区青少年を育てる会天城小学校支部	委 員	★ 藤森 由喜子	天城学区栄養改善協議会
副会長	★ 稲田 拓也	学区青少年を育てる会帯江小学校支部	委 員	野田 征子	もめんの会
副会長	★ 西谷 宗史	多津美中学校 P T A	委 員	鎌倉 文位	倉敷分区分保護司会
副会長	★ 荻野 周作	帯江小学校 P T A	委 員	田口 辰一郎	倉敷分区分保護司会
副会長	★ 田尻 愛	天城小学校 P T A	委 員	稲田 起一	元多津美中学校区人権学習推進委員会会長
副会長	長瀬 和雄	帯江中央公民館協議会	委 員	三宅 輝雄	元多津美中学校区人権学習推進委員会会長
副会長	高橋 勝	天城学区コミュニティ協議会	委 員	小松 賢治	元多津美中学校区人権学習推進委員会会長
監 査	★ 木口 真介	帯江学区子ども会連絡協議会	委 員	岡本 憲一	前多津美中学校区人権学習推進委員会会長
監 査	島田 政幸	天城学区子ども会連絡協議会	委 員	★ 川渕 誠	帯江幼稚園 P T A
委 員	白神 通史	人権擁護委員（多津美中学校区）	委 員	★ 西 孝幸	天城幼稚園 P T A
委 員	兼堀 文男	天城学区社会福祉協議会	委 員	★ 森分 久恵	天城保育園
委 員	★ 服部 博之	学区青少年を育てる会帯江小学校支部	委 員	★ 川西 隆	多津美中学校
委 員	阿部 義行	帯江地区民生委員児童委員協議会	委 員	浅原 真由美	帯江小学校
委 員	岡本 武義	藤戸地区民生委員児童委員協議会	委 員	片岡 琢雄	天城小学校
		天城学区交通安全対策協議会	委 員	綾野 邦子	帯江幼稚園
委 員	★ 高木 美佐子	帯江地区主任児童委員	委 員	★ 山根 美和	天城幼稚園
委 員	猪股 秀樹	藤戸地区主任児童委員	事務局員		
委 員	杉原 剛	元多津美中学校区人権学習推進委員会会長	事務局員	三宅 俊行	多津美公民館
委 員	角名 則男	帯江地区老人クラブ連合会	事務局員	林 伸明	多津美中学校
委 員	小比賀 浩二	天城学区老人クラブ連合会	事務局員	★ 鈴木 みどり	帯江小学校
委 員	八田 道広	交通安全協会帯江支部	事務局員	★ 岩瀬 由利子	天城小学校
委 員	藤原 勝裕	交通安全協会藤戸支部	事務局員	浅原 好博	倉敷公民館
委 員	★ 藤原 勝裕	帯江学区交通安全対策協議会	事務局員	土家 健裕	倉敷公民館
委 員	★ 亀山 普久子	帯江学区交通安全母の会	事務局員	谷口 成美	多津美公民館（会計担当）
委 員	★ 大坪 香	天城学区交通安全母の会	事務局員	★ 橋本 倫子	多津美公民館（庶務担当）

多津美中学校区人権学習推進委員会

多津美中学校区 人権だより

優

ゆう

令和元年10月 発行

第41号

事務局

多津美公民館

TEL 428-6541

人権学習推進委員会 総会

令和元年6月9日(日)



多津美公民館にて、多津美中学校区人権学習推進委員会総会を開催しました。
この度、浮田敬之様が今年度会長に就任されました。

多津美中学校区 テーマ・重点課題

◎人権を大切にしよう明るい地域をつくりましょう

◎あたたかく思いやりのある人の輪～つなごう・ひろげよう～



多津美中学校区人権啓発キャラクター
「こころ」

就 任 挨 拶

倉敷市多津美中学校区人権学習推進委員会

会 長 浮 田 敬 之



多津美中学校区の皆様、平素は当会の事業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
令和元年度、会長に就任いたしました浮田敬之です。岡本前会長同様、格別のご指導
ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

当会が目指す「人権を大切にしよう明るい地域づくり」には、地域の一人一人が人権問題
について正しく学び、自分自身の生き方を振り返りながら、お互いの違いを認め合い、「仲
間」として相手の立場に立って行動することが大切だと思います。その実現のために、当会
では、各学校園・各団体と一緒に「人権教育講演会」等の研修活動、「障がい者自立支援施設と
の交流会」等のふれあい交流活動、「人権週間に併せた街頭キャンペーン」「機関紙『優』の
発行」等の広報啓発活動を開催・推進しています。

地域の皆様には、引き続き当会の活動にご賛同・ご参加をいただき、この活動を広げてい
ただきますようよろしくお願い申し上げます。



「今、大切にしておかなければならないこと 天城幼稚園 ～幼児の生活する姿を見て～」

加藤 和子 先生（元倉敷市立幼稚園園長）

6月8日(土)天城幼稚園人権教育講演会が、開催されました。幼稚園保護者と推進委員3名、合わせて85名が熱心に加藤和子先生のお話を聴きました。

◎感想

- ・ 幼児期という貴重な時間、しっかり子どもと向き合って大好きっていうことをしっかり伝えたいなあと思いました。前向きな気持ちになることができました。
- ・ 先生の「親が言うようには育たないが、するようには育つ」という言葉には、「なるほど！」とハッとさせられました。「まずは親がよい見本を！」を頭に置いて、自分の行動が子どもに見られても恥ずかしくないよう日々過ごさなければと思っています。
- ・ 加藤先生が「根気のいることです。」と繰り返し言われていました。毎日同じことを何回も注意して、いつになったらきちんとしてくれるんだろうと思っていましたが、根気よく、諦めずに、そして何より子どもの心に入るような叱り方をしなくてはと改めて思いました。



「われ様のどんぐり」読み聞かせライブ 天城小学校 浅間 玲子 先生（ボランティアグループおひさまクラブ代表）

6月22日(土)天城小学校人権教育講演会が、開催されました。5、6年児童、保護者、地域住民など400名が「われ様のどんぐり」の世界に引き込まれました。歌あり、ダンスあり、和太鼓ありの愉快的場面とホロリとする場面のある読み聞かせライブでした。

◎感想

- ・ 当たり前と思って生きている。当たり前そこに存在。これは、当たり前でなく、かけがえのないもの。家族を大切にしたい。今以上に…。
- ・ 人のことを思いやる気持ち、当たり前の日常に感謝することを強く思いました。先生の歌声に涙があふれてきました。優しい気持ちが満ちてきたように思います。すてきな時間をありがとうございました。
- ・ 同じたくさん経験することから生まれるのだとすれば、子どもたちが将来、他人に寄り添える人になるためにも、これからたくさんの経験をして、人の気持ちを想像することができる人になってもらえればと思います。



「途上国ってどんなところ？」 多津美中学校 武市 二郎 先生（独立行政法人国際協力機構（JICA））

6月28日(金)多津美中学校ハートフル人権教育講演会が、開催されました。

◎感想

- ・ 途上国に対して日本はいろいろな協力・支援をしているということを知った。途上国の人々はたくさんの困っていることがあって、中でも食料について困っているということがわかった。私たちは当たり前で生活しているけれど、それが途上国の人々にとっては幸せなことだということを知った。私も、直接関わることはできないけれど、募金などをして、途上国の人々のために少しでも何かできるようになればよかった。
- ・ 講演では、問題の一つである飢餓を取り上げていたが、問題はまだまだある。そして、その問題を中心となって解決していかなければいけないのは私たちなのだ。日本と途上国の欠けた所を補い合うためにも、着実に解決へと向かっていけばいいなと思った。



人権学習推進委員交流会

7月20日(土) ライフパーク倉敷

多津美中学校区からは、3名が参加しました。他の中学校区の活動や思いなどを知り、推進委員同士の出会いと交流の場となりました。また、展示では多津美中学校区の取組を紹介しました。

多津美中学校区取組の紹介



盛進中学高校ヒューマンライツ部のみなさんによるハートフル・スピーチ



参加体験型研修「人権なんでもトーク」

多津美公民館 第1回人権教育講演会 8月23日(金)



「平成30年7月西日本豪雨災害に学ぶ ～わがまち『真備』の大水害を体験して！～」

渡辺 康人 先生（元福田公民館長・倉敷西小学校長）

人権学習推進委員や地域住民の方々、講座生、公民館グループ生等、82名の方が参加し、熱心に先生のお話に聴き入りました。地域住民の視点から貴重な経験を基に、写真や地図等を織り込みながら分かりやすい観点でご講演いただきました。渡辺先生が今回の災害から学ばれたことを参考に、わがまちの防災意識の向上に努めたいと思います。

◎感想

- ・ 迅速な避難スイッチを入れるタイミング、訓練が犠牲者0へつながること、共助・自助の大切さを知ることができました。
- ・ “災害はどこでも起こりうる” その心構えの大切さを痛感しました。…普段の当たり前の日々における備えが大切だと思いました。そしてその当たり前にも感謝し、人とのつながりを大切にしたいと改めて思いました。
- ・ とても詳しい印刷物と映像で分かりやすい話だったと思います。参加されなかった人にも話していけたら、今日講演を聞いたかがあると思います。

《今回の水害から学んだこと》

- ① 急がれる河川の防災対策 【守る力】 ⇒ 水害に強いまちづくり
- ② 地域の防災力を高める 【逃げる力】
⇒ 危機管理意識の向上（自分の命は自分で守る【自助】）
- ③ 地域コミュニティの再生
（自分たちのまちは地域で守る） 【共助】
- ④ 効果的な情報発信と避難の在り方 【逃げる力】
※各自で危険度を判断し、避難行動をする
- ⑤ 災害弱者（高齢者・障がい者などの要援護者）の避難支援の在り方
- ⑥ 災害時の効果的な避難の在り方に学ぶ
- ⑦ 災害復興に向けての自主的な取り組み
⇒ 住民が主体になり、復興や防災に取り組んでいる

